



金祝婚 結婚50周年 おめでとうございます

9月1日(火)、高知新聞社・RKC高知放送などが主催する「第69回金婚夫婦祝福式典」が行われました。四万十市内の会場には6市町村から参加があり、黒潮町からは3組が出席しました。

今回金婚式を迎えられたのは、1976年(昭和51)年1月1日～12月31日に結婚されたご夫婦です。50年間手を取り合って歩んできたおふたりは、この日を迎えた喜びを分かち合い、穏やかな笑顔を見せていました。



式典後の記念撮影

まちのできごと



締結後の記念撮影

「災害時における応急救助の協力に関する協定」締結式

8月24日(月)、(株)プラスヴォイスと「災害時における応急救助の協力に関する協定」の締結式が行われました。

同協定は災害時などに、遠隔通訳を用いた手話や文字チャットによる通訳を要請できるもの。同社が提供する遠隔通訳サービスを活用した災害における協定は、黒潮町が中国・四国地方初になります。

同社の代表取締役、三浦宏之^{ひろ ゆき}さんは、「災害時は現地にいる通訳者も被災者となる。また被災地は危険なため派遣には課題があるが、遠隔で行うことで安全に支援ができる。体制を整え、よりよいサービスができるようにしたい」と話しました。



吉門さん・渡辺さんによる始球式

黒潮町小学生が始球式「四国アイランドリーグplus公式戦 黒潮町冠試合」

8月29日(土)、大方球場で2026四国アイランドリーグplus公式戦の黒潮町冠試合が行われ、高知ファイティングドッグスと香川オリーブガイナーズが戦いました。試合開始前には、町による歓迎のセレモニーが行われ、両チームには記念品が贈られました。また、始球式では、黒潮スポーツ少年団所属の吉門^{きもん}桜子さんと渡辺^{わたべ}湊介さんが投球。「できるだけ速いボールを投げたい」と話し大役を務めました。

高知ファイティングドッグスの佐々木斗夢^{とむ}監督は、「大方球場はいつもいい空気が流れている。勝ち負けよりもまずは自分たちのやりたいことをしっかりできたら」と話しました。試合は8対3で高知ファイティングドッグスが勝利をおさめています。



鹿島一声などの盆踊りで盛り上がる会場

佐賀の夜が賑わう「第7回黒潮町土曜夜市」

8月22日(土)、佐賀支所前グラウンドで、黒潮若手の会による「第7回黒潮町土曜夜市」が開催され、約1,500人が来場しました。会場では、和太鼓演奏やダンス、幡多舞人によるよさこい、カラオケ大会、盆踊り、お楽しみ抽選会などが行われました。昔から地域で親しまれてきた「よいやせ」などの盆踊りに加え、「鹿島一声」では多くの参加者がやぐらを囲んで踊り、会場はこの日一番の盛り上がりを見せました。

黒潮若手の会の浜村真也^{しんや}会長は、23歳から地域の活動に携わり、今年で18年目。「地域ごとのお祭りをこれからも大切にしていきたい。皆さんの助けがあって、今年も無事に終えることができた。これからも地域を頑張って盛り上げていきます」と話しました。